

**「高校生のための学びの基礎診断」認定された測定ツール
(基本情報)**

事業者名	株式会社Z会ソリューションズ					
測定ツール名	英語CAN-DOテスト レベル3					
主な対象者	大学入試を見据えた高校レベルの英語力を測りたい、高校レベル程度の英語学習者 (CEFR A2~B1レベル)					
対象教科	国語	数学	英語	⑤測定内容 の区分	基本タイプ	標準タイプ
			○			○
測定ツールの目的・概要	『英語CAN-DOテスト』は「使える英語力」を測るためのテスト。CEFRとその枠組みを日本の英語教育に適合させたCEFR-Jを成績評価に用いているだけでなく、その理念の一つである「英語で具体的にどんなことができるのか」を表した「CAN-DOリスト」に基づいて各技能の出題をすることで、実際の言語使用の場面に根ざした実用的な英語の力を評価することができる。					
測定ツールの特長・活用例等	<p>1. 「使える英語力」をコミュニカティブに測る英語4技能テスト 受検者が実際に遭遇しうる言語使用場面に基づいた問題に取り組みながら、「知識としての英語力」ではなく、「使える英語力」がどのレベルにあるのかを測る。</p> <p>2. 投野由紀夫先生（東京外国語大学教授）監修。CEFR-Jで伸長を可視化 CEFRを日本の英語教育に導入するための枠組みとして開発されたCEFR-Jを用いることで、日々の英語力の伸びを可視化。</p> <p>3. 授業に組み込みやすい仕様の英語4技能試験 入学・進級時、授業や留学前後の効果測定などに適した試験時間・価格となっている。また、時間・場所を選ばず受検可能。</p>					
実施期間、年間実施回数	<p>【実施回数】年間2回 【実施期間】第1回：4～9月／第2回：10～3月 ※期間内にいつでも受検可能。</p>					
実施方式 (CBT/PBT)	<p>「CBT（全技能）」または「PBT（スピーキング以外）+CBT（スピーキング）」の選択可 ※CBT（スピーキング）のみの受検も可能。</p>					
試験時間(分)	国語	数学	英語			
				90分 (S: 12分、L: 24分、その他: 54分)		
受検料	<p>【CBT（全技能）】団体：4,212円（税込）／一般：5,054円（税込） 【PBT（S以外）+CBT（S）】団体：4,644円（税込） ※一般受検はナシ</p>					
標準返却期間	<p>【CBT（全技能）】個人成績表：受検終了から2週間後／団体用成績データ：受検終了から1カ月後 【PBT（S以外）+CBT（S）】個人成績表：受検終了から1カ月後／団体用成績データ：受検終了から1カ月半後</p>					
URL(事業者のHPにおける測定ツール紹介)	https://www.zkai.co.jp/assess/					

指摘事項	出題に関すること	1 件
	結果提供に関すること	1 件
	運営その他に関すること	2 件